



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE WEST

神戸西ワイズメンズクラブ

CHARTERED May 14th 1961

■事務局 神戸YMCA須磨ランチ 〒654-0081 神戸市須磨区高倉台4丁目12
TEL 078-734-0183 FAX 078-734-0585

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

西日本区強調月間 EF・JWF

個人や家族、またクラブの周年などを記念して、ワイズダムの発展のため、感謝の気持ちを、献金という形であらわしましょう。

三牧 勉 ファンド事業主任 (大阪茨木クラブ)

今月の聖句

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。

新約聖書 マタイによる福音書 7章7節

2012年3月例会

日時 3月13日(火) 18:30~
場所 三宮、グリーンヒルホテル
(神戸YMCAの北へ50メートル)

開会点鐘

ワイズソング

聖書朗読・祈祷

ゲスト紹介

ゲストスピーチ

「海外旅行見聞録」

講師：小田 浩メン

(神戸ポートクラブメンバー)

事務報告

閉会点鐘

会食

【例会にはプリテンをご持参下さい。】

2月のデータ

在籍会員数	12名
例会出席者数	12名
うち会員数	8名
会員出席率	67.0%
メネット・コメント数	2名
ゲスト・ビジター数	2名

2月ファンド(西日本区へ総金)

- ・ Yサ、ユース 18,000円、
- ・ ユースコイン 12,000円
- ・ CS 12,000円
- ・ BF 2,000円

誕生日おめでとうございます!

(3月のお誕生日)

該当者なし

報告 2012年2月例会

日時 2月21日(火) 18:30~21:00

場所 三宮、神戸YMCA別館 2階、ホテル実習室

出席者 メン：井上恵子、上杉 徹、大田厚三郎、岡山泰典、加茂周治、野口善國、
山田喜代子、吉田昌義、

メネット：加茂眞喜子、宮田泰子、

ゲスト：橋本 明氏(講師)、鈴木誠也(神戸ポートクラブ)

内容

ゲスト講師による講話

「里親制度の現状と課題」

講師 橋本 明氏(社団法人家庭養護促進協会事務局長)

「子どもは変わる」というテーマで、昭和47年に起こった「子どもの虐待事件」について、お話しをされました。

この事件は、中部地方の小さな町で、6歳女兒と5歳男児の姉弟が実父により、犬小屋同然のトタン屋根で1年半にわたり監禁される事件がありました。救出時は2人とも身長80センチ、体重8キロほどでした。言葉は一言もしゃべらず、歩行もできず、這うのがやっとで、どうみても1歳半程度で、発達の遅れは恐ろしいほどでした。父親はトタンで囲った屋根のない小屋を建ててムシロ1枚敷き、毛布1枚を与えて閉じ込めました。食事は小皿に盛られ、1日1~2回でした。当初は下の乳児も一緒でしたが肺炎で亡くなりました。「変な音がする」という近所の住民が町役場へ通報して救出された時、二人は丸裸で骨と皮だけになり、仮死状態で芋虫のように転がっていたといえます。二人は児童相談所が介入して、救出後すぐに乳児院に入所し、二人の社会復帰のための心理学者を中心とした特別なチームが生まれ、約20年に及ぶ発達支援が行われました。重大なネグレクト(育児放棄)から救出された子どものその後の記録は世界中で六例しかないそうです。乳児院では、ベテランの保育士二人が姉弟それぞれをを担当し、二人の栄養条件が改善され、身長や体重はみるみる増えました。姉は保育士にすぐなつき、愛着の成立と同時に言語や社会性など順調に発達したが、弟の方は保育士になじめず対人関係の遅れが目立ったため、保育士を替えると、新しい保育士になつき、猛スピードで追い付いていきました。姉弟は2年遅れて小学校に入学した。二人が小学校に入ってから、施設以外の生活を体験させる目的で、研究チームのメンバーの家に夏休みの1週間ほど滞在させて生活体験の機会を与えています。母親はこの事件の後、夫と離婚し、他の子どもたちと母子寮で暮らしていたので、お盆とお正月にはそれぞれ1週間程度帰省させて母親や兄弟たちとの交流の機会を作り、家族の心の絆を作り直すようにしていました。

姉は現在三児の母、弟はサラリーマンで一児の父になっています。この研究チームの一人であるお茶ノ水女子大学の内田伸子教授は、弟の担当の保育士が代わってからの弟の目覚ましい回復ぶりを、「愛着形成が回復の鍵を握っているのではないかと推測し、的中したのです。この長年にわたる発達支援プログラムから明らかになったこととして次の3点を指摘しています。 養育者と子どもの間の愛着は、後からでも作り直せること。 養育者との愛着関係の成立により、遅滞から再生・回復できること。 自生的な成長への生体のプログラムの鍵は、養育者との愛着の絆の成立であること。この重度のネグレクトから回復した姉弟の事例は、「子どもは変わる」ということを教えてくれるとともに、人間が育つ、最も基本となる愛着形成の重要性を改めて示してくれています。

(「虐待をこえて生きる～負の連鎖を断ち切る力～」内田伸子、見上まり子著、新曜社刊)

献金贈呈式：本年も、家庭養護促進協会へ献金を贈呈しました。私たちに替わり、社会的に素晴らしい活動をされています。

2012年3月例会 予告

日 時 3月13日(火) 18:30~21:00

場 所 三宮、グリーンヒルホテル(会場が変更しています。ご注意ください。)

内 容 ゲスト講師による 講話

「海外旅行見聞録」

講師 小田 浩 氏 (神戸ポートクラブ会員)

小田さんは、海外一人旅行の名人です。海外旅行の秘訣、楽しみ方を教えて戴きます。

2012年4月例会(お花見例会) 予告

日 時 4月7日(土) 11:30~

場 所 須磨寺大池のほとり

内 容 お花見&神戸ポートクラブとの交流会

詳細は、決まり次第、お知らせします。桜の満開の時期に巡り合えるように!!

東日本大震災復興支援関係の取組み

京都ウエストワイズメンズクラブ

Hexagon DBC 担当 森田 恵三 より 文書の送付がありました。

仙台YMCA支援奉仕計画について

余寒なお厳しいこの頃ですが、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて仙台YMCA支援奉仕計画についてこれまでの経過をご報告いたしますので、クラブ内にて討議をお願いいたします。

1. 昨年10月末に被災地慰霊の旅に参加したメンバーと仙台3クラブ合同被災地支援実行委員長の清水ワイズのブリテン記事による報告書は先にお送りしましたが、その最終頁において「Hexagon DBCによる仙台YMCA支援奉仕」の提案をさせていただきました。その後仙台YMCA就園支援奨学金の趣意には全クラブとも概ね賛意を表明していただきました。
2. その上で次のような質疑事項がありましたのでご紹介しておきます。
奨学金支援の対象者を特定する指名はどのようにされるのか?
市や行政機関からの補助金・助成金の支援が考えられるのだから幼稚園全体の費用としてはどうか?
3. このような問題を解決するために、仙台YMCA大野総主事、清水実行委員長との協議を何度となくつづけてまいりました結果、別紙「東日本大震災幼児支援奨学金規程案」が策定されて2月29日に届きました。
4. もともと幼児への支援プランは、YMCAの方で、私たちHexagon DBCに期待するに相応しいものとして検討され提案して下さったことであり、微力ながらも創意と努力と熱意をもって私たちがその期待に応え支援していきたいと考えています。
5. 幼稚園全体の費用への支援はワイズメンズクラブはじめ多種多様の団体からの支援におまかせするとして、私たちは使途が明らかな顔のみえる先、明るい笑顔を取り戻せる幼児との絆を強めることで、YMCA運動にもワイズメンズ運動にも役立つ事であるとの認識を持ちつづけたいと願うものです。
6. 奨学金負担額は、当初は1ヶ月経費約30,000円とお知らせしておりましたが、入園時には一時金と月額金、2年度からは月額金のみを負担することとなりました。
7. 給付期間は、例えば満3歳児で入園した場合は最長4年間になるようですが、その後の継続についてはあらためて検討すればよいかと思えます。

- 8. 対象幼児の選考はあくまでもY M C Aによりなされますが、報告はいただくこととなっています。
- 9. 対象幼児数については当初は1名でも結構ですよとお聞きしてはいましたが、規程では2名とされており、現在2名の申請候補が出ているとのことですので、可能な限り2名の期待に応えたいと思いますが、資金とのバランスがありますので苦慮するところです。

10. Hexagon DBCからのニュースとしては次のことをお知らせいたします。

東京西クラブは現在、東京Y M C A国際ホテル学校学生支援募金を継続中ですが、今回の奨学金支援のためにも月1,000円を積立して拠出することを検討して下さっています。

大阪西クラブでは創立25周年事業の一環として去る2月19日に「チャリティー落語会」を開催され、その収益金25万円をHexagonに贈呈して下さい、神谷会計に送金いただきました。この結果支援会計の資金残高は713,822円となっています。

神戸西クラブの井上恵子ワイズは、慰霊の旅の感動体験をもとに、何かせねばとの思いから所属される宅建協会の募金資金から150万円という巨額の支援金を、仙台Y M C Aを通じて小学校のIT関係機器復旧のために贈呈されました。このことは、私たちの支援奉仕とは別枠のことではありますが、Hexagonの一員である井上ワイズの熱意と好意を伝えたくご報告するものです。

西日本区浅岡理事による2月1日付理事通信（HPでダウンロード可）が発行されています。それには私たちHexagon DBCが取り組みを検討していること、「大震災で親を亡くした子供を自分の子や孫の様に目に見える形で支援できるのは素晴らしい活動ではないか」との感想とともに、他のクラブへも検討されることを呼びかけておられます。私たちHexagon DBCの働きが、支援事業を広げるムードメーカーになることが出来ればこれにすぐる喜びはないと思います。

11. Hexagon DBC各クラブへのお願い

本日の資料を各クラブで活用していただき、内容についてのご意見やクラブでの取り組み方（特に1名か2名か、資金捻出方法）などをご協議下さり、その結果を森田（Email: morita@kyoto-west.com）までご返信いただきたく存じます。なお、「規程」の施行は4月1日よりとなっています。その関係でご返信は3月20日までに（小生勝手ながら23～30日まで海外に出ますので）全クラブから届けて下さるよう重ねてお願いいたします。本来ならば、全クラブによる協議会をもちたいのですが、何分とも遠隔地のことゆえメール配信での連絡であることをご了承ください。

.....

東日本大震災幼児支援奨学金規程（修正版 120227）

（趣旨）

第1条 ワイズメンズクラブ国際協会東西日本区の東京西クラブ，京都ウェストクラブ，大阪西クラブ，神戸西クラブ，広島西クラブ，熊本にしクラブで構成する HEXAGON Domestic Brother Club（以下「HEXAGON DBC」という。）は，東日本大震災を起因に仙台市に転居した家庭の幼児が，学校法人仙台Y M C A学園（以下「設置者」という。）が設置する仙台Y M C A幼稚園に就園した場合，その幼児の教育機会を安定的に確保するため，対象幼児に係る保育料等の経費を HEXAGON DBC が給付（以下「奨学金」という。）する。

（財源）

第2条 本奨学金の財源は，HEXAGON DBC 東日本大震災支援募金をもって充てる。

（対象者）

第3条 本奨学金は，東日本大震災を起因として仙台市に転居し，仙台Y M C A幼稚園に就園した幼児を対象とする。

（奨学金対象経費及び奨学金の額）

第4条 奨学金対象経費を以下のものとし，金額については別表のとおりとする。

- (1) 入園料
- (2) 保育料
- (3) 施設整備費
- (4) 教材費
- (5) 絵本費
- (6) 集合写真費
- (7) 入園検定料

2 . 仙台 Y M C A 幼稚園は、奨学金対象経費を当該幼児の保護者又は養育する者から別途徴収することはない。

(給付期間)

第 5 条 奨学金は、当該幼児が仙台 Y M C A 幼稚園に入園してから卒園又は退園するまでの期間給付する。

(申込み)

第 6 条 奨学金を希望する当該幼児の保護者又は養育する者は、以下の書類を必要に応じて仙台 Y M C A 幼稚園に提出するものとする。

- (1) 奨学金申込書 (仙台 Y M C A 幼稚園指定用紙)
- (2) 住民票 (仙台市に転居する前の住所が記載されているもの)
- (3) その他仙台 Y M C A 幼稚園が必要と認めた書類

(選考)

第 7 条 奨学金給付対象幼児は、第 6 条に定めた書類の他、聞き取り等により仙台 Y M C A 幼稚園園長が 2 人選考し、HEXAGON DBC に報告する。

(実績報告)

第 8 条 学校法人仙台 Y M C A 学園理事長は、奨学金給付実績報告書 (以下「報告書」という。) を、翌年度の 5 月末日までに HEXAGON DBC に提出する。

(報告書添付書類)

第 9 条 報告書に添付しなければならない書類は、次のとおりとする。

- (1) 奨学金給付事業実績書
- (2) 奨学金給付事業収支決算書
- (3) その他 HEXAGON DBC が必要と認める書類

(奨学金の交付方法)

第 10 条 奨学金は、HEXAGON DBC が必要と認めたときは、概算払により給付することができる。

2 概算払で給付を受けようとする場合は、設置者は奨学金概算払請求書を HEXAGON DBC に提出しなければならない。

附 則 この規程は 2012 年 4 月 1 日から施行する。

別表 奨学金の額

クラス	入園時	保育料等 (毎年度)
満 3 歳児	83,000 円	358,560 円
年少 (3 歳)	83,000 円	358,560 円
年中 (4 歳)	68,000 円	335,160 円
年長 (5 歳)	53,000 円	336,300 円

奨学金の内訳 (単位 : 円)

クラス	入園申込金 (入園時)	入園料 (入園時)	施設協力費 (入園時)	保育料 (年間)	教材行事費 (年間)	絵本代 (年間)	写真代 (年間)
満3歳児	3,000	30,000	50,000	255,600	93,000	4,920	5,040
年少(3歳)	3,000	30,000	50,000	255,600	93,000	4,920	5,040
年中(4歳)	3,000	30,000	35,000	231,600	93,000	4,920	5,640
年長(5歳)	3,000	30,000	20,000	231,600	93,000	4,920	6,840

「京都クラブ25周年記念礼拝後の東日本大震災講演会に出席して」 井上 恵子

2月18日土曜日、京都YMCA三条本館に於いて行われた京都クラブ25周年記念礼拝の後、基調講演として、仙台YMCAの総主事であられる大野浩悦氏がこの1年間の仙台YMCAの働きと題して震災の復旧の後片づけのこと、被災者の方の「立直りにどのように手助けされてきたかを語られました。どの場面も、いかにご苦労をされたか、手に取るように伝わってくるお話でありました。私は、大野主事の話は何度も聞いておりましたので、津波の厳しかったときの様子を再確認させられましたが、この出来事を決して風化させてはならないと、新たに心に誓い、(今の自分に何ができるか)を問う機会でありました。

もうあれから1年が過ぎようとしています、我々は語り部の方たちの話に素直に耳を傾け、自分たちに降りかからなかった幸いではなく、自分たちの身に起きたなら、どう対処すべきかを学んでいきたいと思うばかりでした。

今後の日程

六甲部第2回評議会・新入会員研修会・懇親会

日時 3月17日(土) 13:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 チャペル他

2012年4月事務例会

日時 4月17日(火) 19:00~20:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503室

2012年5月例会

日時 5月15日(火) 18:30~21:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 4階、サイコー亭

2012年5月事務例会

日時 5月29日(火) 19:00~20:00

場所 三宮、神戸YMCA本館 5階、503会議室

お知らせ

3.11揚がれ!希望の凧 in 須磨海岸

日時 2012年3月11日(日) 受付13:30

場所 須磨海岸(集合:JR須磨駅の改札口を海側に降りたところ)

参加費:無料/持参品:セロテープ、マジックペン、(凧の材料は主催者が用意)

参加申込は、FAXで。FAX:078-241-7479神戸YMCA事務局

北海道から沖縄まで、全国のYMCA、ワイズメンズクラブが3.11に一齐に凧揚げに取り組みます。

大阪高槻ワイズメンズクラブ 30周年記念例会

日時 2012年4月15日(日) PM2:00受付~6:30

場 所 たかつき京都ホテル（阪急高槻市駅、JR高槻駅西口よりシャトルバスあり）
内 容 記念講演 南蔵院住職 林 覚乗（1953年生れ。福岡県篠栗町在住）
登録費 10,000円

京都パレスワイズメンズクラブ 40周年プラス1 記念例会

日 時 2012年4月22日（日）PM4:00受付～8:00
場 所 京都ホテルオークラ（京都市中京区河原町御池）
内 容 記念式典 / 交流懇親会
例会費 10,000円

第70回国際大会（ノルウェー・スタバングル）参加の旅

Aコース：2012年8月1日（水）～7日（火）7日間 248,000円（先着15名）
Bコース：2012年8月1日（水）～9日（木）97日間 305,000円（先着25名）
申込締切 6月15日 / 株式会社トラベル ファイブ ジャパン

神戸栄光教会 第23回栄光のメサイア

日 時 4月8日（日）復活祭当日 15:00開場 15:30開演
場 所 兵庫県庁前、神戸栄光教会礼拝堂 / 内 容：ヘンデル作曲「メサイア」抜粋
アルト：渡邊由美子、テノール：井場謙一、バリトン：池内光宏、神戸栄光教会聖歌隊、同祝祭合奏団
入場無料 自由献金あり。

BFからのお願い

使用済み切手の担当を、山田喜代子さんが引き受けて下さいました。
毎月の例会時に、その都度、ご持参して下さるよう、お願いします。

会計からのご連絡

例会時に2011年度第3四半期（1月～3月分）の会費9千円を納入して下さい。
郵便振込もできますのでご利用下さい。会費についてのご相談は、野口メンまで

記号 14330 番号 8046701 口座名義 神戸西ワイズメンズクラブ

理 事 通 信 西日本区理事 浅岡 徹夫（近江八幡クラブ）

理事主題 「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」

”Contribute to the Community through Active Services with Love”

大阪土佐堀クラブの岡野泰和さんが2012～2015年の国際議員として選ばれた。アジア地域の国際議員は来年から2名となり、岡野さんがもし選ばれていなければ日本から誰も国際議会に出られなくなる所でした。さらに重要なことは、アジア会長はアジアの国際議員から選ばれるので、次次期のアジア会長には岡野さんが選ばれることになります。西日本区出身の素晴らしい人材を国際的な舞台に送り出せることを心から嬉しく思っています。

3-1 12年度西日本区代議員会の公示について

2012年6月9日午前11時より、滋賀県立文化産業交流会館（米原市）において、本年の年次代議員会が開催されます。各クラブ会長の皆さん・部長の皆さん・直前部長（部選出）の皆様が代議員です。3月16日までに、正式な公示が区より行われ、議案の蒐集と出欠確認、委任状の処理等を行います。尚、代議員の方々に付いては、本年度区規定により、交通費が支給されます。

3-2周年記念例会

今月は下記の周年記念例会が計画されています。積極的にご参加して祝福と交流を深めてください。

熊本むさしクラブ 15 周年 3 月 24 日土 18:30 メルパルク熊本

3-3 第 15 回西日本区大会のご登録はお済みですか？

ご案内を各クラブのメンバー分をまとめて送付しております。各クラブに於いて、代表者が『参加申込書』をまとめてクラブ一括でお申し込みをお願いします。第 1 次申込締切は 3 月末日ですが、できるだけお早目にお申込をお願いします。

神戸 Y M C A マンスリーレポート

1、三田バレンタインコンサート、開催

去る 2 月 11 日（土）に三田ウッディタウン市民センターで第 19 回を数える「バレンタインコンサート」が開催され 200 名弱の来場者を得て、盛会でした。今年は「デキシープリンセス」というデキシールランドジャズを演奏する女性グループを招いて、デキシームュージックを楽しむ企画でしたが、5 人組の演奏のレベルは高く、私も大いに楽しませていただきました。

2、第 137 回全国 YMCA 総主事会議、報告

去る 2 月 13 日（月）から 15 日（水）まで、東京の在日韓国 YMCA アジア青少年センターを会場に総主事会議が行なわれて、様々な協議や学び、情報交換などが行われました。神戸 YMCA に関係する点だけを報告いたします。

< 国際関係 >

- ・世界 YMCA 同盟は、2012 年 10 月 13 日（土）を「YMCA ワールドチャレンジ」の日とし、全世界の YMCA で目標 500 万人のユースの参加を呼びかけている。バスケットのシュートなどをして「YMCA はユースをエンパワーメントする団体」とのブランドをアピールする。（神戸でどのようにするかは今後検討します。）
- ・「核兵器廃絶」に向けたキャンペーン、3 年前の「YES キャンペーン」に続いて「プロジェクト NOW！」キャンペーンを行なう。そのための書籍を販売する。

< ウェルネス関係 >

- ・プールやジムなどで使用する音楽について「音楽著作権費用」の支払が発生していることについて、全国でも各 YMCA の状況を共有する。（神戸でも支払が生じる。）

< 東日本大震災支援関係 >

- ・2012 年度も仙台、宮古を中心に、また東京 YMCA が設置した石巻 VC を加えて支援活動を継続する。そのためには約 5000 万円の募金が必要で、各 YMCA でも募金活動を強化する。

< その他 >

- ・来る 2012 年度は、大阪 YMCA が 130 周年、名古屋 YMCA ・長崎 YMCA が 110 周年、奈良 YMCA ・沖縄 YMCA が 50 周年、埼玉 YMCA が 40 周年、和歌山 YMCA が 20 周年を迎えられます。

3、創立 125 周年実行委員会、終結

2009 年 6 月に第 1 回が開催された創立 125 周年実行委員会が、2 月 21 日（火）の委員会で終結し、委員会の後、慰労会がサイコー亭で開催されました。足掛け 4 年に及ぶ長い委員会は、「歴史編纂」「記念プログラム」「広報」「総務・協賛」の 4 つのワーキンググループに分かれ、委員と担当スタッフが協働して、準備から実施までを完遂しました。長井慎吾実行委員長が最後の挨拶で「YMCA を未来につなごう」と強い呼びかけがありました。会員、職員が協働して 125 周年事業を大きな成果をもって終えることができましたことを、総主事としても心から感謝いたします。

4、今後の予定

1) イースター早天礼拝

今年もイースターの礼拝を神戸 YMCA の皆さんと一緒に開催します。是非、ご出席ください。

日 時：4 月 8 日（日）午前 7：00～8：30

場 所：神戸東遊園地（神戸市役所南）*雨天は神戸 YMCA

説 教：芹野 創牧師（日本基督教団甲南教会）

*西宮地域では甲東教会にて開催されます。（予定）

子どもたちへ 自然のおもしろさを語り継ぐ

神戸のラジオ局「FMわいわい」の番組で月1回2年半、西神戸の自然や話題を紹介する「耳で聴く西神戸の自然歳時記」を担当



(番組キャスター和田幹司さん【左】と筆者)

西神戸の 自然 歳時記

のびのびのびたん
橋本敏明 著

自然はおもしろい
不思議がいっぱい！



友月書房

自然に触れる機会が少なくなり、命の尊さが軽んじられてきているといわれています

子どものころ農山村で育ち、田畑や川原、森林が遊び場で、身近な自然から多くのことを学び、命の尊さも実体験しました。この経験をもとに、自然教室のリーダーとして40年活動しています。

本書を通して、子どもたちが、「自然と共に健やかな成長」をしてくれることを願ってやみません。

西神戸の 自然歳時記

自然はおもしろい
不思議がいっぱい！



環境省 環境カウンセラー
のびたんの自然教室主宰

橋本敏明 著

2012年3月刊行予定

A4判/70頁(オールカラー版)
定価：本体価格 1,200円(税別)



友月書房

こんな方へ

おじいさん、おばあさん
おとうさん、おかあさん
保育園、幼稚園、小学校の先生
ナチュラルリストのみなさん

楽しみながら

「自然の不思議」がわかり、

自然が大好きに

二十四節気ごとの自然の話題で

孫世代へ自然のおもしろさを語り継ぐ

著者プロフィール



のびたんの自然教室主宰

はしもととしあき
橋本敏明

1951年(昭和26年)姫路市北部の夢前町で生まれ、自然の中で遊び学び、高校卒業まで暮らす。

1970年神戸市内に転居し、学生時代、農業や生き物を学習。兵庫県職員になり、農林水産部、青少年局、生活文化部、神出学園、健康福祉部などで勤務。

2012年3月兵庫県職員を定年退職。神戸市長田区在住。ライフワークとしての自然観察・環境学習の指導に専念する予定。

兵庫県自然教室(現ひょうご自然教室)設立(1972年)に参画し、現在も活動中。社団法人兵庫県自然保護協会理事、日本自然保護協会自然観察指導員、環境カウンセラー(環境省登録:環境教育、自然観察分野)なども。

ブログ

<http://blog.livedoor.jp/hash3333/>

のびたんの自然教室

検索



友月書房

交友プランニングセンター

<http://www.koyu-p.com/yuugetu.html>

神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバルビル2F

TEL(078)221-4886 FAX(078)221-4887

〈キリトリ線〉

申込書 この注文書にて「西神戸の自然歳時記」をお申込みください。(別途送料 80 円 (メール便代) をいただきます。2 冊以上は送料無料です。)

自然はおもしろい
不思議がいっぱい!

西神戸の自然歳時記

のびのび のびたん
橋本敏明 著

定価: 本体価格 1,200 円 (税別)

ご住所	〒 -		冊 申込みます	
			(備考欄)	
お名前	お電話 () -			

申込み先 **FAX.078-641-1000** 又は E-mail: hashi@hi-net.zaq.ne.jp

※申込みは、上記にご記入の上、上記の番号に FAX をお願いいたします。また、メールでもご注文を承ります。

※代金は、本の送付の際に同封する振込用紙で郵便局にてお支払いください。